

日本のアンデルセンと呼ばれた 久留島武彦先生

日本のアンデルセンと呼ばれた久留島武彦先生は、明治7年大分県玖珠町で生まれました。

まだ10歳の少年だった頃、武彦先生は毎晩のように、近所の日蓮宗のお寺へ説教を聞きに行っていました。彼は、算本で高座の端を叩きながら日蓮上人の一代記を語る、そのお坊さんの通井のとりこになり、家に帰ってはこたつやぐらの上に座り、繰り返しまねをして家族に語っていたといいます。

「これが今日から考えてみると、私が『話』といふものに一生を費やすようになったそもその端緒をなしている」と彼自身が言うように、この時人に語って聞かせる楽しさを知った少年は、その後、口演童話家への道を歩むことになりました。

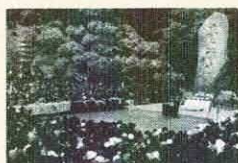
また、日本の児童文化活動の先駆者として、日本初の「お話の会」開催や、「児童劇」の上演、「全国版子供新聞」の発刊などに次々と取り組みました。



アンデルセンの故郷デンマークでは、記念館設立に貢献したことで、「日本のアンデルセン」と呼ばれるようになりました。

日本中の子どもたちを魅了し、多大な業績を残した武彦先生の故郷大分県玖珠町では、彼に因んだ童話祭が、毎年5月5日に盛大に開催されています。

「子どもが育たなければ日本の将来はない」と、青少年の教育に生涯をさげた武彦先生の遺志を受け継いで、「全国児童生徒俳句大会」は、俳句を通して児童生徒の感性を育み、豊かな心を培うことを目的に開催しています。



全国初の「童話碑」が建立されて開講した
（第1回童話祭）の様子
（1950年5月5日大分県玖珠町にて）



おとぎ武彦先生像
旧久留島氏庭園の桃太郎像

お問合せ先 おとぎ劇場実行委員会事務局（わらべの館 ☎ 0973-72-6012）

第76回日本童話祭 おとぎ劇場

-OTOGI GEKIJO-

とき 令和7年5月5日（こどもの日） ところ わらべの館・大座敷

Program

午前の部 10:30開演

- | 【出演者】 | 【演目】 |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 玖珠少年少女合唱団 | 「緑のそよ風」「穂麦」「やまびこっこ」「パプリカ」 |
| 2. 大分ウィンドフィルハーモニー | 久留島絵本コンサート「子ぐものいのり」「すずむし」 |
| 3. 語りべひこわの会 | 大型紙芝居「きりかぶ」 |
| 4. 児童文化サークルさわらび | ブラックシアター「おむすびころりん」 |
| 5. 人形劇ピキタロ | 人形劇「花さかじいさん」 |
| 6. DANパネ団 | パネルシアター「吉四六さんおもしろ話」ほか |

午後の部 13:30開演

- | 【出演者】 | 【演目】 |
|-------------------|---------------------------|
| 1. くすパベット | 腹話術「端午の節句とこいのぼり」 |
| 2. 大分ウィンドフィルハーモニー | 久留島絵本コンサート「子ぐものいのり」「すずむし」 |
| 3. 語りべひこわの会 | 大型紙芝居「きりかぶ」 |
| 4. 児童文化サークルさわらび | ブラックシアター「おむすびころりん」 |
| 5. 人形劇ピキタロ | 人形劇「花さかじいさん」 |
| 6. DANパネ団 | パネルシアター「吉四六さんおもしろ話」ほか |

折り紙わらべ「折り紙教室」

とき 5月5日 10:30~15:30 ところ わらべの館図書室



「語りべひこわの会」

（お話、1989年結成）

わらべの館主催の「語り部講座」受講者たちで結成したサークルです。「語り部」を聞く人も、語る人も共に楽しむことをモットーとして、現在13名で活動しています。今年は、大型紙芝居で「きりかぶ」をご披露します。

「玖珠少年少女合唱団」

（コーラス、1978年結成）

私たち玖珠少年少女合唱団は、現在4名で町内イベントや大分県少年少女合唱祭など様々な活動をしています。今回は、「緑のそよ風」や久留島武彦作詞「穂麦」など計4曲を楽しく歌いたいと思います。



「人形劇ピキタロ」

（人形劇、1996年結成）

私たちピキタロは、今年で結成29周年を迎えました。今も元気に活動をしている平均年齢79才の劇団です。「子どもたちに夢・感動と笑顔を」をモットーに、健康に留意して活動しています。今回は、人形劇「花さかじいさん」をご披露します。



「児童文化サークルさわらび」

（人形劇、1981年結成）

私たちは、地元に残る伝説・民話や、おなじみの楽しいお話を、パネルシアター、ブラックシアター、ペープサートなどに作品化して童話の里の子どもたちと触れ合う活動を続けています。今回は、「おむすびころりん」を、ブラックシアターでご披露します。



「くすパベット」

（腹話術、2003年結成）

私たちは、子どもたちが健やかに育ってほしいとの願いから腹話術を取り入れた諸活動（童話・食育・人権・子育て・交通指導など）に取り組んでいます。今回は、楽しい「端午の節句とこいのぼり」のお話をターちゃんと一緒に公演します。司会進行も頑張ります。



パネルシアター

「吉四六さんおもしろ話」ほか

（劇団DANパネ団）

・ドコノコ キノコほか



DANパネ団は、元気でゆかいな仲間が集まって1997年に結成したパネルシアター専門の劇団です。

全国各地の保育や教育の現場を中心に様々な場所で公演する機会を頂きパネルシアターの楽しさをお届けしています。今回とんち話で有名な「吉四六さんのおもしろ話」など、とっても楽しいプログラムお待ちしております。

「くろしま絵本コンサート」

（大分ウィンドフィルハーモニー）



●齋藤 啓之 作曲

くろしま童話名作選から

・子ぐものいのり

・すずむし

※少人数編成の公演です。

大分ウィンドフィルハーモニーは、クラシック音楽を中心に演奏活動を行っている吹奏楽団です。聞いてくれる人にわかりやすく、楽しく聞んでもらえる演奏会を目指して活動を行っています。

今回、玖珠町出身の久留島武彦氏の童話名作選から「子ぐものいのり」「すずむし」の2曲を、作曲家齋藤啓之氏に書き下ろしていただき、こ玖珠の地で演奏できることを団員一同喜んでおります。

どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。



「子ぐものいのり」
作：久留島武彦
絵：古内ヨシ
（幻冬舎ルネッサンス）